

プレゼン審査について

(RoboMission 競技 エキスパート部門 シニア部門のみ)

1. はじめに

競技結果だけでなく、開発や活動のプロセスも評価していくことを目指し、プレゼンシートによる発表を実施する。これは、発表する技術のレベルアップやチーム間の情報交換、技術交流の一助となることも期待している。

Japan 決勝大会 RoboMission 競技(シニア部門)への参加チームは、競技とプレゼンの両方に参加することが必須である。

2. プレゼンシートの提出

① 参加チームは、指定された期日までにプレゼンシートを RoboMission 競技委員会に提出すること。

② 以下の内容を含む電子データを提出すること。

- 1) ロボットの内容、競技攻略の考え方、工夫等を記した資料。(A3 横版 3 枚まで)
- 2) 3 枚のうちロボットの開発内容に関する事項 2 枚、チームの活動内容に関する事項 1 枚とする。
- 3) 手書きの資料の場合は、それをスキャナー等で電子化したものを提出すること。
- 4) 資料は印刷されることを前提とし、動画類を含まないこと。
- 5) 電子データの形式は PDF とし、データサイズは 5Mbyte 以内とする。

※ 注意事項：WRO Japan のプレゼン審査委員は、日本語を母国語とするメンバーで構成されていることを考慮すること。

③ Japan 決勝大会当日は、上記と同じ内容の印刷物（紙媒体）を各チームにて準備し、Japan 決勝大会の会場の指定場所に開会式開始前に掲示すること。

※ 注意事項：電子データの内容と印刷物が同じであること。

④ 電子データの提出方法と期日

- 1) 電子データの提出は、2026 年 8 月 11 日（火）17:00 までとする。いかなる理由があろうと期限までに提出されない場合は審査対象とせず、競技はエキシビジョンとなる。
- 2) 提出は、指定された Web のフォームより行うこと（後日指定）。
- 3) 提出期限内ならば、何度提出してもよい。この場合、最終提出の内容で評価する。

3. プレゼンシート記載事項

① ロボットの開発内容に関する事項

- 1) 開発したロボット（ハードウェア、ソフトウェアとも）の内容（概要、詳細）、技術的工夫点など。
- 2) 競技攻略の考え方、狙い等。開発手法等の内容、工夫点など。
- 3) 創造性を発揮した部分、課題設定状況や問題解決への論理的な取り組み工夫点など。

② チームの活動内容に関する事項

チームの紹介およびチーム活動状況の紹介。取り組みの特徴、活動における工夫点など。

③ 提出データのファイル名

提出する PDF ファイルのファイル名、「チーム名」とすること。また紙媒体の 1 枚目左上にも「チーム名」を記載すること。例）チーム名「ロボット隊」：ロボット隊.pdf

4. プレゼンシートの発表

■決勝ラウンド進出チーム

- ① 各チームは、エクストラチャレンジ終了後に、指定された時間枠で審査員に向けて発表する。
- ② 発表にはチームの選手全員が参加すること。コーチは参加できない。
- ③ 1チームあたりの持ち時間は、発表3分以内、質疑応答3分以内の計6分以内とする。

■予選ラウンド敗退チーム

- ① 各チームは、アナウンスされた開始時刻から、決勝ラウンド午前中の指定された時間枠で審査員に向けて発表する。
- ② 発表にはチームの選手全員が参加すること。コーチは参加できない。
- ③ 1チームあたりの持ち時間は、発表3分以内、質疑応答3分以内の計6分以内とする。

5. 評価と表彰

- ① 提出されたプレゼンシートの内容、および、発表の様子を審査員にて評価する。
- ② 評価項目は次のページの通りである。
- ③ 評価の結果、内容や表現が優秀と認められるチームを表彰する。

以上

【事前審査】

1. 全体
1) 内容の構成（ストーリーになっているか）
2) 内容の見やすさ、伝わりやすさ
3) シート表現のオリジナリティ
2. 開発内容
1) 要求分析・課題設定ができているか、および、それらに対する考え方、狙いが的確か
2) 開発プロセスが見える、または、開発内容のトレーサビリティが高い
3) ハードウェアの妥当性と工夫点（構造面、機能面、制御面より）
4) ソフトウェアの妥当性と工夫点（構造面、機能面、制御面より）
5) 開発手法、開発環境等の妥当性と工夫点
6) ハードウェア、ソフトウェアにおけるオリジナリティ
7) 要素技術への取り組みと有効性（モータ、センサ等のデバイス、ロボットの基本動作、自律性）
8) 要求・課題に対する答え、または、ロボット制御の結論の表現
9) チーム運営上の取り組みが述べられているか
10) 数学的アプローチがあるか
3. 活動内容
1) チーム紹介、活動状況・内容紹介
4. アート性
1) ポスターの格好良さ、美しさ
2) ロボットの格好良さ、美しさ

【プレゼン審査】

1. 発表の構成
導入、結び、起承転結、主題明示、引きつけている
2. 発表態度
抑揚、語っているか、審査員を見る、伝えようとする
3. 内容の理解
理解できている、自分たちの意見、意思が伝わる・わかる
4. 質疑応答
質問に明確に答えているか